

令和6年度 第三四半期

保証季報

四半期事業概況

月別事業概況

京の企業

株式会社ローカルフラッグ

金融機関紹介

京都中央信用金庫 向島支店

お知らせ

京都府北部アトツギベンチャー道場2024を開催しました

京都アトツギゼミ2024を開催しました

「京都探訪 Week」～日常を彩る京の逸品～を開催しました

伝統工芸視察研修を実施しました

中丹支所に絵画を展示しました



左京区 / 詩仙堂

あなたの企業の一員に



京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

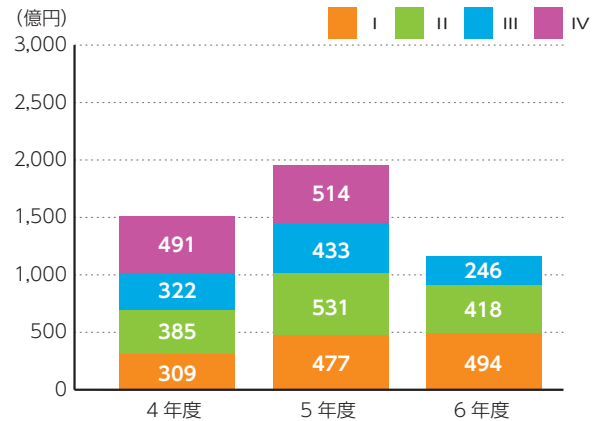




保証承諾

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	2,426	49,357	97.5	103.5
II	2,265	41,779	85.8	78.7
III	1,474	24,627	65.6	56.9
IV				
年度累計	6,165	115,764	83.6	80.4

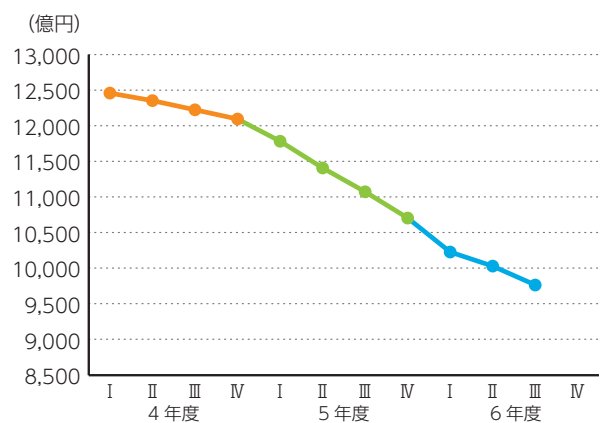


令和6年度第Ⅲ四半期の保証承諾は、1,474件、246億27百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で65.6%、金額で56.9%となり、件数、金額ともに下回りました。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	62,069	1,022,915	92.5	86.8
II	61,809	1,003,129	94.2	87.9
III	61,527	976,707	95.4	88.2
IV				

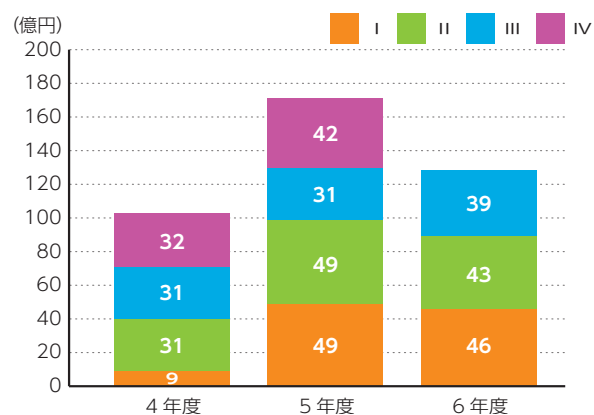


令和6年度第Ⅲ四半期の保証債務残高は、61,527件、9,767億7百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で95.4%、金額で88.2%となり、件数、金額ともに下回りました。

代位弁済

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	260	4,602	112.6	94.0
II	271	4,306	88.0	87.1
III	247	3,940	127.3	127.2
IV				
年度累計	778	12,848	106.1	99.3

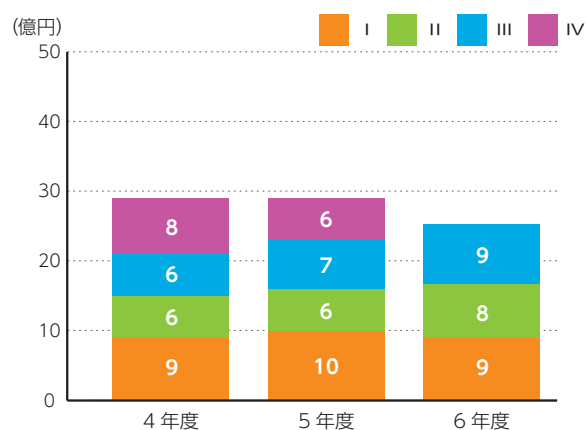


令和6年度第Ⅲ四半期の代位弁済は、247件、39億40百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で127.3%、金額で127.2%となり、件数、金額ともに上回りました。

求償権回収

(単位：百万円、%)

	件数	金額	前年同期比	
			件数	金額
I	49	912	100.0	91.3
II	43	767	107.5	127.8
III	48	856	87.3	128.3
IV				
年度累計	140	2,535	97.2	111.9



※損害金回収を含む。件数は完済分。

令和6年度第Ⅲ四半期の求償権回収は、48件、8億56百万円となりました。
前年度同期と比べ件数で87.3%、金額で128.3%となり、件数は前年を下回り、金額は上回りました。

月別事業概況

保証承諾

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	720	14,684	100.0	101.7
5	770	15,618	98.6	104.8
6	936	19,055	94.8	103.9
7	1,069	22,820	122.9	124.1
8	593	10,075	66.6	57.0
9	603	8,884	68.7	52.1
小計	4,691	91,136	91.5	90.4
10	471	7,647	69.7	59.2
11	480	7,890	70.7	61.9
12	523	9,090	58.6	51.6
1				
2				
3				
小計	1,474	24,627		
累計	6,165	115,764	83.6	80.4
事業計画	—	180,000	—	—
全国累計	440,413	6,699,050	94.1	90.5

※全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	62,641	1,045,671	92.1	86.9
5	62,266	1,030,784	92.0	86.4
6	62,069	1,022,915	92.5	86.8
7	61,939	1,018,388	93.2	87.5
8	61,838	1,011,050	93.8	87.9
9	61,809	1,003,129	94.2	87.9
上期平残	62,094	1,021,989	93.0	87.2
10	61,773	994,197	94.8	88.1
11	61,632	984,389	95.1	88.2
12	61,527	976,707	95.4	88.2
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	—	950,000	—	—
全国累計	2,909,502	34,838,984	97.2	93.1

※全国累計は速報値。

代位弁済

(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	106	1,626	107.1	83.5
5	79	1,799	103.9	110.7
6	75	1,178	133.9	89.0
7	49	573	71.0	48.3
8	113	1,911	92.6	112.5
9	109	1,822	93.2	88.5
小計	531	8,908	98.5	90.6
10	73	990	143.1	159.9
11	93	1,738	122.4	116.8
12	81	1,212	120.9	122.3
1				
2				
3				
小計	247	3,940		
累計	778	12,848	106.1	99.3
事業計画	—	25,000	—	—
全国累計	36,550	415,369	113.8	115.9

※全国累計は速報値。

求償権回収

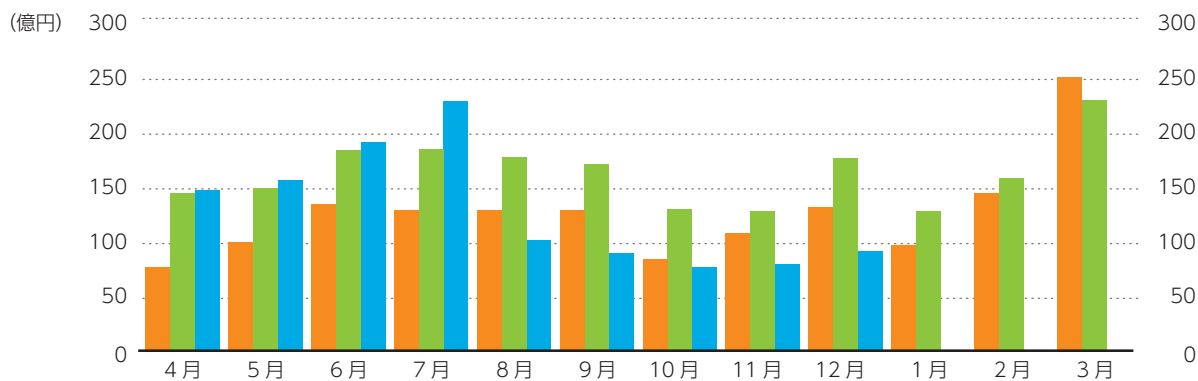
(単位：百万円、%)

月別	件数	金額	前年同月比	
			件数	金額
4	18	270	128.6	79.0
5	18	368	163.6	82.1
6	13	274	54.2	131.1
7	18	284	112.5	158.6
8	15	274	93.8	128.8
9	10	209	125.0	100.4
小計	92	1,679	103.4	105.0
10	15	238	65.2	128.6
11	17	339	121.4	222.3
12	16	278	88.9	84.6
1				
2				
3				
小計	48	856		
累計	140	2,535	97.2	111.9
事業計画	—	2,600	—	—
全国累計	—	72,523	—	105.0

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

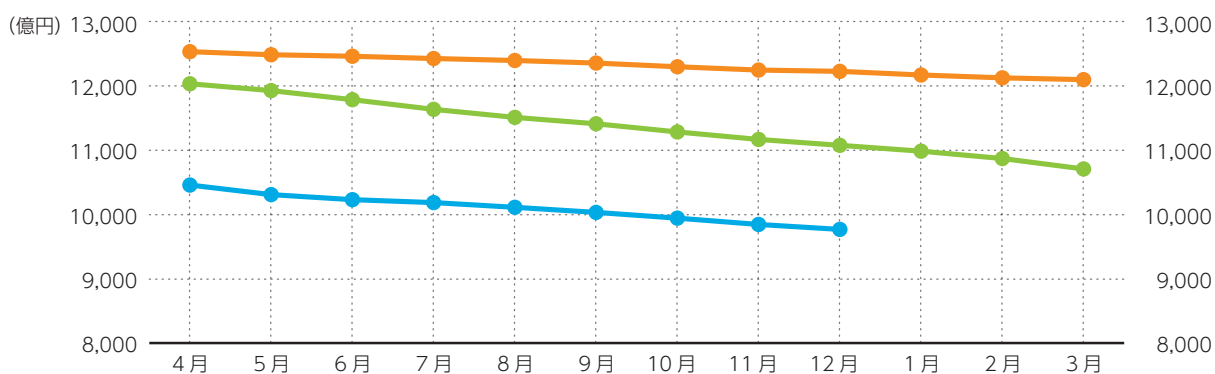
保証承諾

令和4年度 令和5年度 令和6年度



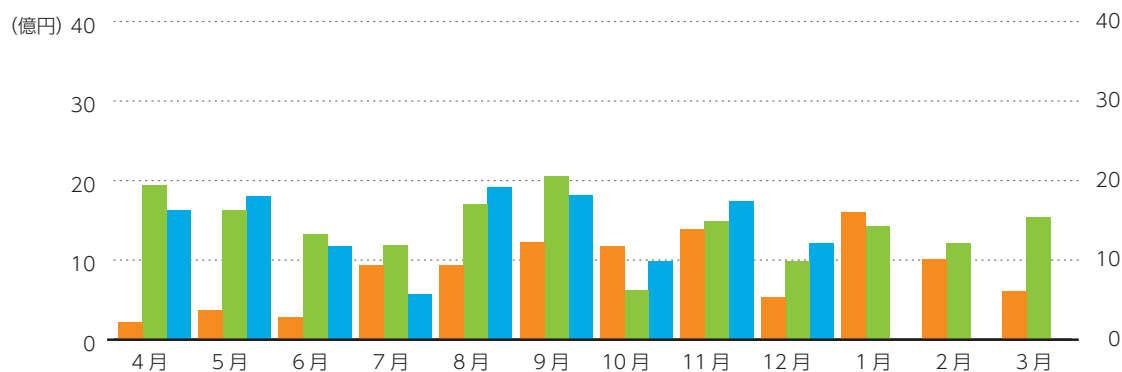
保証債務残高

令和4年度 令和5年度 令和6年度



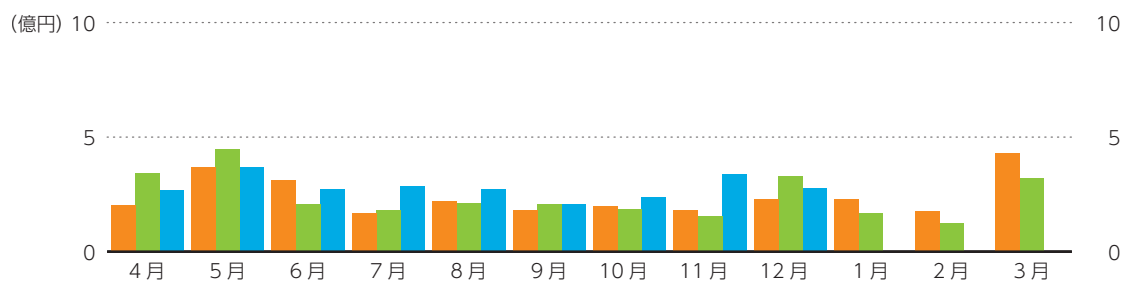
代位弁済

令和4年度 令和5年度 令和6年度



求償権回収

令和4年度 令和5年度 令和6年度





株式会社 ローカルフラッグ

株式会社ローカルフラッグは、京都府与謝郡与謝野町で地域プロデュースを行いながら、クラフトビールの製造・販売、与謝野駅前のエリア開発にも取り組んでいます。

今回、代表取締役 ^{はまた ゆうた} 濱田 祐太 様に事業の歩みや事業に込められた想い、今後の展望についてお話を伺いました。

事業の歩みについて伺いました。

私は与謝野町で生まれ育ちました。飛び抜けて勉強や運動ができたわけでもなかったのですが、自分に自信が持てない学生生活を送っていました。自分が役に立てるフィールドを探すために、高校生の時に地域のボランティアに参加しました。ボランティア活動で出会った地域の方に褒められたり、応援してもらったりすることで、少しずつ自分に自信が持てるようになりました。そうした地域との関わりから地域の魅力や課題を知り、まちづくりに関心を持つようになりました。大学入学後は、地方議員事務所のインターンシップへの参加や、全国各地のまちづくりを視察しました。その経験から、活気があるまちには新しいことにチャレンジする企業があることに気づき、ビジネスで地域活性化に取り組むことを決心し、大学在学中の2019年に株式会社ローカルフラッグを立ち上げました。

創業当初は、主に地域プロデュース事業に取り組み、与謝野町を中心に丹後地域の行政と共に若者による起業や事業承継、移住定住の促進などのプログラムの作成、地元企業向けの新人社員研修の企画・運営などを行っていました。そのなかで、丹後地域の少子高齢化、人口減少による人手不足問題の深刻化を目の当たりにしました。

雇用増加や地域活性化のためには、まずは当社が先導者として働く場所を造ることが必要だと感じ、新たな事業展開への挑戦を決意しました。与謝野町では、ビールの原料となる「与謝野ホップ」が栽培されていることに着目し、与謝野町ならではのクラフトビールを造りたいと考え、2020年秋にクラフトビール事業「ASOBI BEER」を開始しました。事業開始当初はクラフトビールの作り手がおら

ず、他の醸造所へ委託し醸造していましたが、2023年夏には、与謝野駅前にクラフトビール醸造所兼クラフトビール専門飲食店「TANGOYA BREWRY & PUBLIC HOUSE」をオープンし、2024年から自社醸造所で醸造を開始しました。

また、2024年7月には、日本各地で不動産開発を中心としたまちづくり事業を展開している株式会社 NEWLOCAL と共に合併会社「株式会社京都丹後企画」を立ち上げ、与謝野町を中心とした丹後地域の空き家や空き地、事業承継問題の解決に向けて活動しています。

持続可能な地域づくりのために、様々な事業を展開している当社は現在、行政と連携した地域プロデュース事業だけでなく、クラフトビールメーカーの一面を併せ持ち、さらに自社周辺、与謝野駅前のエリア開発にも取り組み、地域課題の解決に向けて活動しています。



TANGOYA BREWRY & PUBLIC HOUSE 内の自社醸造所



代表取締役 濱田 祐太 様

保証協会へのメッセージ

保証協会とは令和6年8月から11月にかけて実施した京都府北部地域の中小企業の後継者を支援するプログラム「京都府北部アトツギベンチャー道場2024」を共に運営しました。保証協会が主体となり運営するからこそ、自治体や金融機関等、地域全体で連携して後継者を支援していこうという熱意が感じられます。引き続き、様々な課題を抱える中小企業をたくさん応援していただきたいです。

事業に込められた想いについて伺いました。

現在力を入れているクラフトビール事業「ASOBI BEER」の商品「ASOBI」には、飲んだ人に遊び心を持って楽しんでもらいたいという想いを込めています。また、天橋立のある阿蘇海が、江戸時代に本草学者、儒学者の貝原益軒に「あそびの海」と名付けられた逸話にもかかっています。現在の阿蘇海は、牡蠣の大量繁殖による悪臭や水質悪化等の環境問題を抱えています。阿蘇海が再び水の綺麗な「あそびの海」の姿を取り戻せるよう、醸造所では、牡蠣殻を水の水質調整に活用する等、環境問題にも配慮しています。

2024年7月に株式会社NEWLOCALと立ち上げた合弁会社「株式会社京都丹後企画」では、丹後地域の空き家や事業承継問題の解決に取り組んでいます。事業や地域活動の担い手不足等、後ろ向きな話題が増えていく現状ですが、地域には情熱を持った人々や可能性のある地域資源が存在しています。当社の人や土地に関するネットワークとクラフトビールや食を軸としたコンテンツづくり、株式会社NEWLOCALの不動産の企画・開発・運営やまちづくりの知見・ネットワークを活かし、丹後地域の希望ある未来への旗振り役となり、地域を引っ張っていきたいと思っています。



ASOBI Pale Ale

クラフトビールの原料「与謝野ホップ」は収穫後乾燥させず、その日のうちに真空冷凍しているため、クラフトビールがみずみずしいフレッシュな味わいに仕上がります。

缶のデザインは与謝野町を中心とした丹後地域にまつわる風景などをキャッチーに表し、親しみやすいデザインにしています。

今後の展望について伺いました。

私は、人口減少・税収減などの地域課題解決の中心となる担い手は企業であり、企業が地域に人を呼び込むことが重要だと考えています。企業や店舗が増えると、地域が変わるかもしれないという雰囲気生まれます。「自分も起業してみよう」と新しくチャレンジする人を増やすことが、地域活性化につながると考えています。当社としては、まず、引き続き行政と連携し地域プロデュースの取り組みを実施するとともに、クラフトビール事業「ASOBI BEER」にも力を入れ、スーパー等で多くの方に当社の商品を手にとってもらえるようにしたいです。そして、与謝野町に興味を持って来ていただき、与謝野町で「ASOBI」を飲ん

でくれる人が増えたら非常にうれしいです。

2025年に与謝野駅は100周年を迎えます。この節目を機に、与謝野駅前を盛り上げようと地元区長と「与謝野駅100周年委員会」を立ち上げ、次の100年後を考え、駅周辺に10個の人が集まる・立ち寄れる魅力的なコンテンツの創造を目標に掲げています。新たな企業の誕生も重要ですが、地域の今ある企業が新事業にチャレンジし、より影響力を高めることも重要だと考えています。そのなかで若者が後継ぎとして事業承継する際には、当社含め地域一丸となり支援していくことが持続可能な地域づくりにつながると考えます。



Local Flag

株式会社ローカルフラッグ

代表者 代表取締役 濱田 祐太
住所 京都府与謝郡与謝野町字下山田 1342-1
事業内容 地域プロデュース、クラフトビールの製造・販売、与謝野駅前エリア開発
創業 2019年（令和元年）





京都中央信用金庫 向島支店



支店の
スローガン

謙虚さを忘れず、 相手のためにできることを精一杯やる

向島地域の皆様に支えられて今の向島支店があります。皆様のお役に立つことが向島支店のミッションと捉え、何事に対しても可能な限り精一杯全力で取り組むチームを目指しています。

支店の沿革

平成 13 年 1 月 4 日
京都中央信用金庫向島支店を開設
令和 6 年 3 月 25 日
現在地に移転



〒 611-0041
京都府宇治市槇島町本屋敷 100 番地 2

支店管内の産業の特色及び中小企業金融の取組みなどについて

向島支店が位置する槇島地区は、京滋バイパス・国道 24 号線に近く、多種多様な製造事業者が点在するものづくり産業の集積地です。地域に根差した信用金庫として、事業者様との対話を大切にし、本業支援を通じて課題や悩みを解決する提案型の営業活動に力を入れています。

保証協会との連携について

原材料費・人件費の高騰や人材不足、後継者不足等、中小企業が抱える課題は多岐に亘っていますので、各種保証制度を利用し事業者様のニーズに沿った金融支援を行っています。今後も、保証協会様と連携し各事業者のライフステージに合わせたサポートを行ってまいります。



支店長の モットー

とくいたんぜん しついたいぜん
得意淡然 失意泰然

調子の良い時は慎ましく、失意の時は悠然と過ごすこと。新人時代には、人間は感情の動物と教わりました。日々過ごしていると様々な出来事が起こりますが、浮き沈みに左右されず業務に取り組むことを心掛けています。

支店長
辻 卓矢 様



●これまでで一番心に残る体験

まだ駆け出しの頃、借入経験のない飲食業のお客様から立ち退きにかかる店舗移転の相談を受けました。お客様からは「頼れるのは君しかいない」と言われ、幾度の面談の末、何とか融資が叶いました。移転後、お客様から「命の恩人」と言われ、自分の仕事が社会・地域・人の役に立ったと実感できた瞬間でした。

●職員の方々へのアドバイス

価値観の変化含め不確実性の時代と言われ、不安を感じる職員も多いのではないのでしょうか。一方で、確実に先の見えている時代なら安心なのかと言われるれば、仕事をする上で面白味に欠けるのではないのでしょうか。そう思えば、チャンス時代と捉えられます。特に若手の方々には様々な自己研鑽を図り、チャレンジしてほしいと思います。

●保証協会へメッセージ

平素は山城支所の皆様にオープンに接していただいております。また過去から保証業務だけに留まらず、様々な事案に対し、親身にかつスピード感をもって相談に乗っていただいております。感謝申し上げます。

今後も地域活性化、地域創生の良きパートナーとしてご指導、ご協力の程、宜しくお願いたします。

京都府北部アトツギベンチャー道場 2024 を開催しました

令和6年8月から11月にかけて、京都府北部地域の中小企業の後継者育成支援として、公益財団法人京都産業21との共催により、「京都府北部アトツギベンチャー道場2024」を開催しました。

本セミナーでは、後継者の成長と家業の経営資源を活かした新事業創出の後押しを目的として、全国選りすぐりのアトツギ経営者を講師として招聘し、経営のノウハウを提供する講義や新規事業開発ワークショップを行い、最終回では、参加者が新規事業アイデアや事業構想について発表しました。また、地域アトツギコミュニティの強化と事業のブラッシュアップのために、京都府北部の地元アトツギ経営者との1on1ミーティングによるメンタリングの機会も設けました。



京都アトツギゼミ 2024 を開催しました

令和6年9月から11月にかけて、京都市域を中心とした後継者育成支援として、一般社団法人京都知産産業創造の森との共催により、「京都アトツギゼミ2024」を開催しました。今年度は、新たに後継者の新事業に係るプレゼンテーション能力の強化を目的としたセッションを設け、全6回開催に拡張して実施しました。

ゲスト講師やファシリテーター、参加者でフィードバックやグループワークを通して学ぶ「アウトプット型」のプログラム構成とすることで、後継者が学びながら繋がり、成長していく環境を整えるとともに、後継者コミュニティの構築ならびに醸成を後押ししました。



「京都探訪 Week」～日常を彩る京の逸品～を開催しました

令和6年10月から12月にかけて、中小企業者への経営支援の一環として、中小企業者に新規顧客の獲得及びマーケティング機会を提供するため、株式会社大垣書店と連携し、販売促進支援事業「京都探訪 Week」を開催しました。

大垣書店本店内の専用スペースにて、「日常を彩る京の逸品」をテーマとし、京都府内の事業者の技術や創意工夫によって製造された日常使いができる逸品を日替わりで展示・販売しました。



大垣書店 京都探訪 Week
～日常を彩る京の逸品～
10/19(土)～12/1(日) 11時～19時頃迄
京都経済センタービル1階 大垣書店本店4階まで イベントスペース

京都の逸品をお届けします。
京都府内の事業者の技術や創意工夫によって製造された日常使いができる逸品を日替わりで展示・販売します。

10/19 有限会社 藤澤永正堂
10/26 京峰石 (KYOHUHOUSE)
11/16 UTSUSHIORI
11/23 京菓子司 井津美屋
11/30 アトリエルージュ

10/20 和工房明月
10/27 ラクシエットセラノ
11/17 長十水産
11/24 SAPO JAPAN
12/1 蛇ノ目ソース本舗



京都の逸品を日替わりで紹介합니다

10/19 有限会社 藤澤永正堂
米菓 (あられ・おかき)

10/20 和工房明月
和菓 12 星座 ご朱印帳

10/26 京峰石 (KYOHUHOUSE)
和菓子 豆沙餡のチーズケーキ 結核
宇治抹茶のチーズケーキ 宇治

10/27 ラクシエットセラノ
和菓 抹茶、豆沙餡の
パウムクーヘン (抹茶パウム、すま)

11/16 UTSUSHIORI
和菓子 豆沙餡のチーズケーキ 結核
宇治抹茶のチーズケーキ 宇治

11/17 長十水産
和菓子 豆沙餡のチーズケーキ 結核
宇治抹茶のチーズケーキ 宇治

11/23 京菓子司 井津美屋
和菓子 豆沙餡のチーズケーキ 結核
宇治抹茶のチーズケーキ 宇治

11/24 SAPO JAPAN
和菓子 豆沙餡のチーズケーキ 結核
宇治抹茶のチーズケーキ 宇治

11/30 アトリエルージュ
和菓子 豆沙餡のチーズケーキ 結核
宇治抹茶のチーズケーキ 宇治

12/1 蛇ノ目ソース本舗
和菓子 豆沙餡のチーズケーキ 結核
宇治抹茶のチーズケーキ 宇治

伝統工芸視察研修を実施しました

新入職員を対象に京都の伝統的工芸品について学ぶ「伝統工芸視察研修」を実施しました。清水焼の郷、公益財団法人手織技術振興財団 織成館、西陣織会館を訪問し、伝統工芸の製造工程や現状の課題について触れることができました。本研修を通して、ものづくりの素晴らしさを実感するとともに、技術の継承や普及の方法を試行錯誤しながら、後世に伝えていこうという熱意を感じました。



清水焼の郷



織成館



西陣織会館

中丹支所に絵画を展示しました

令和6年6月に新事務所に移転した中丹支所の2階に京都北部地域に縁のある作家、原田美帆氏の絵画を展示しています。ご来協の際は、ぜひご覧ください。



はらだ みほ
原田 美帆 氏

兵庫県川西市生まれ
京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
2015年から織物産地・与謝野町に移住し、テキスタイルブランド「PARANOMAD」を立ち上げる
2023年に自社ファクトリー「MADO」をオープン
糸選び、染織、製織、ブランディングまで総合プロデュースするテキスタイルデザイナーとして活動

作品説明

「NIZIMU TEXTILE」

当協会カラーである紫を主に使用
織物の廃材を使用し、環境に配慮した作品

本所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷
 鉾町78番地 京都経済センター5階

●業務区域 京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電話

●FAX

保証統括課	課：(075) 354-1011	(075) 354-1061
企業発展課	課：(075) 354-1012	(075) 354-1062
企業支援課	課：(075) 354-1013	(075) 354-1063
経営支援課	課：(075) 354-1015	(075) 354-1065
経生支援課	課：(075) 354-1016	
管理統括課	課：(075) 354-1031	(075) 354-1038
管理第一課・第二課		
総務課	課：(075) 354-1021	(075) 354-1028
(経営監査・コンプライアンス室)		
人事課	課：(075) 354-1022	(075) 354-1028
情報企画課	課：(075) 354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電話

事業承継サポートデスク (075) 354-1018

海外展開サポートデスク (075) 354-1019

創業サポートデスク (075) 354-1020

山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電話

●FAX

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824

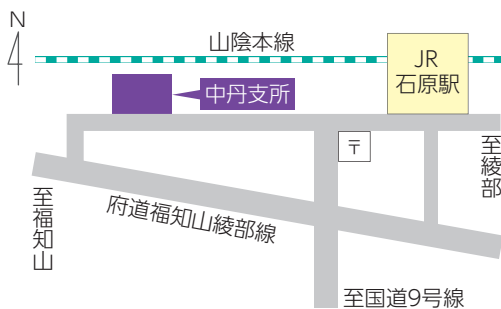


中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域 福知山市、綾部市、舞鶴市

●電話 (0773) 27-6156 ●FAX (0773) 27-6158



南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域 亀岡市、南丹市、船井郡

●電話 (0771) 22-1041 ●FAX (0771) 22-6737

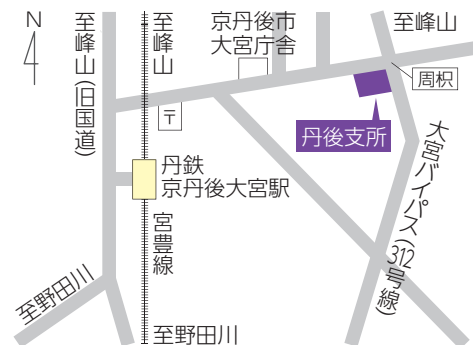


丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枳2226番地3

●業務区域 宮津市、京丹後市、与謝郡

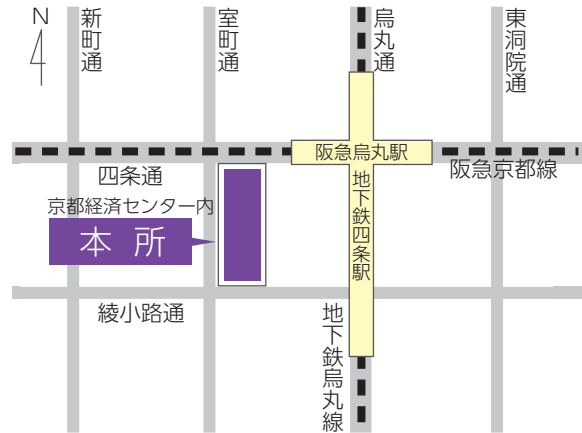
●電話 (0772) 68-0601 ●FAX (0772) 68-0613



お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中！
 ぜひ、友だち登録をお願いします！



LINEID @cgc-kyoto



あなたの企業の一員に

京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO



<https://kyosinpo.or.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

京都信用保証協会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

